

令和5年度第3回 愛西市子ども子育て会議 会議録（概要）

会 議 名	令和5年度第3回 愛西市子ども子育て会議
開 催 日 時	令和6年2月1日（木）午後2時から午後3時35分まで
開 催 場 所	愛西市役所 北館 災害対策本部兼会議室1、2
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	難波知里委員、青木夕紀子委員、山北茂代委員
議 事 等	<p>●議事</p> <p>(1) 第2期愛西市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について</p> <p>(2) 第2期愛西市子育て応援プランの進捗状況について</p> <p>(3) その他</p>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	1人
会 議 資 料	<p>資料1-1 第2期愛西市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について</p> <p>資料1-2 令和5年度子育て世代包括支援センター事業等実施報告</p> <p>資料2 第2期愛西市子育て応援プランの進捗状況について</p> <p>資料3 保育園等の状況について</p>
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市子ども子育て会議委員

役 職	氏 名	備 考
委員	吉村 譲	
〃	佐藤 言葉	
〃	難波 知里	欠席
〃	堀田 真吾	
〃	山北 茂代	欠席
〃	吉川 哲也	
〃	青木 夕紀子	欠席
〃	安達 和枝	
〃	神田 倫代	
〃	鈴木 幸子	
〃	小塚 陽子	
〃	山内 清乃	
〃	寺本 英予	

事務局

役 職	氏 名	備 考
健康子ども部長	清水 栄利子	
保険福祉部参事	高松 潤也	
子育て支援課長	水野 裕公	
子育て支援課 指導保育士	横江 一実	
子育て支援課 課長補佐	佐藤 安成	
子育て支援課 課長補佐	渡邊 竜樹	
子育て支援課 主任	奥田 拓	

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>開会 この会議については、公開となっているが、本日の傍聴者は1名あり。</p> <p>(会長あいさつ)</p>
会長	<p>協議事項（1）第2期愛西市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1-1、1-2に基づき説明</p>
会長	<p>委員の皆様から意見、質問はありますか。</p>
会長	<p>資料1-2の子育て世代包括支援センターのところで、これからこども家庭センターに変わっていくと思うが、市としてどのように移行していくのか予定など教えてほしい。</p>
事務局	<p>来年度から設置に向けて準備をしている。こども家庭センターとして子育て支援課と健康推進課のどちらでも相談が受けられるよう一体的に取り組んでいく予定である。</p>
会長	<p>こども家庭センターになるとより多くの相談を受けなければならず、関係部局の連携が重要となる。例えば市長名で全部局に発信することを考えているか。</p>
事務局	<p>いままで以上に多くの相談があると見込んでいる。文書などで関係部局に周知していくことも考えている。</p>
委員	<p>資料1-2の出生届出数の令和5年度をみると前年よりかなり減っている。このことに対して市はどのような取り組みを考えているか。</p>
事務局	<p>国の施策として出産子育て応援給付金を支給し、市独自に1歳児応援給付金も実施している。少子化対策は子育て支援課だけでは難しいところもあるので、市全体でよりよい施策がないか考えているところである。</p>
委員	<p>他市以上に実施しないと愛西市に転入してこないと思う。</p>
委員	<p>隣の市ではおむつやおしりふきを提供したり子育て応援券を配ったりしている。保育園に行っていない子にもサポートがある。サポートがあることを知れば、そのまちで住みたいという考えになるのではないか。</p>

事務局	<p>愛西市では通園児には副食費補助を他のまちに先駆けて行っている。また、保育園に通っていない子に対しても1歳児応援給付金など市独自の支援も行っている。愛西市で子育てをしたいと思ってもらえるようなサポートを行なっているが、さらによい施策があれば提案をお願いしたい。</p>
委員	<p>名古屋市は3歳未満の無償化を行なっている。稲沢市も副食費補助を始めている。すべてできるとは思っていないが、他市の情報を掴んで考えてほしい。</p>
会長	<p>資料1-1の6頁の延長保育については、量の見込みが少ないのではないかな。</p>
事務局	<p>量の見込みの数値は、令和元年に計画を立てたときの数字であり、見込みが少なかったといえる。長時間預けたい方のニーズを分析し、次期計画では改めて見込んでいきたいと考えている。</p>
会長	<p>職員にとって働きやすい環境を維持しつつ、安心できる延長保育の提供を行なってほしい。</p>
会長	<p>ほかにいかが。 (挙手する者なし)</p>
会長	<p>続きまして、協議事項の2のほうに移らせていただこうと思います。協議事項2. 第2期愛西市子育て応援プランの進捗状況についてということで、これも事務局のほうから御説明よろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p>資料2について説明</p>
会長	<p>質問はないかな。</p>
委員	<p>保育園による一時預かり事業については、公立園の空いているところで行うということだが、もう少し受け入れたら子育て支援になるのではないかな。就園していない保護者がどのようにこの制度を知るのか。なぜ積極的に知らせないのか。</p>
事務局	<p>公立園は余裕型で実施しているため、事前に申込みがあった上で調整して受け入れている状況である。子育てガイドやホームページなどには記載しているが、積極的に周知していることはない。受入れの数は保育士の数や教室の状況によって判断しているため、定員に余裕があるからすべて受</p>

	<p>け入れできるものではない。</p>
事務局	<p>母子手帳交付時や乳児訪問時、健診時に一時預かりサービスを知らせている。現状として、一時預かり保育は余裕型であるので、事前に申し出があった方のみ受け入れているところである。今後はニーズをみながら考えていきたい。</p>
委員	<p>公立園は定員に応じた職員配置がされているのか。</p>
事務局	<p>定員ではなく在園児数に応じた職員配置となっている。</p>
会長	<p>他市では一時預かりを申し込んだら受け入れてもらえないところもある。愛西市は受入れが出来ているのか。</p>
委員	<p>知らない人が多いから受入れが出来ているのではないか。</p>
委員	<p>申し込みはどこで受け付けているのか。</p>
事務局	<p>子育て支援課で受け付けている。</p>
会長	<p>今後はこども家庭センターで受け付けて、そこでコーディネートして一時預かりなども紹介していくようになるのか。</p>
事務局	<p>今のところは考えていないが、必要数がどれだけかをアンケートなどで掴んだ上で、よりよいかたちにしていきたい。</p>
会長	<p>こども家庭センターに尋ねればそういったことも紹介できるようになると利用しやすいと思う。</p>
委員	<p>ママ友のあいだに情報を流していくことや、一時預かり専門園のようなものを考えてもよいと思う。</p>
委員	<p>プランの進捗状況がどういう状況なのかの説明がなにもない。実績報告だけなら読めばわかる。今後どうしていく考えなのかを教えてほしい。</p>
事務局	<p>各担当課で分析はしているが、わかりにくい資料となっていたのであれば今後見直していく。</p>
会長	<p>○や◎、△などで評価をしている市もある。そういうかたちにしていくのもよいのではないか。</p>
事務局	<p>取組状況欄には分析を記載しているが、評価が一目でわかるような資料となるよう今後改善していきたい。</p>

委員	<p>8頁の子ども会活動事業について、加入率が減っている。子ども会に対する意識が低くなっており、このままでは衰退していつてしまう危惧がある。能登半島地震のときにも感じたが、普段のコミュニケーションが大事であり、どの子がどの親の子か把握していないと災害が起きたときに困ることもある。普段から地域の行事に参加していないとそういう繋がりが築けない。自治会の加入率も80%ほどとなっている。今後、子どもたちが大きくなったときに自治会に入るか不安に思う。活動しなければ地域への愛着がなくなっていく。これまでは子ども会を通じて地域とのつながりがあったが、子ども会というかたちを他のかたちにしてもいいと思うが、活動を通じて地域に関心を持ち続けてほしい。今まで通りのやり方では活動も衰退の一方である。市も子ども会の大切さを理解し、大事さを伝えることが必要と思う。愛西市以外でも活動をしているところがあるので、なぜ続けていけるのかを勉強する機会を持ち、意識を高めてもらうことも重要。親の力も重要であるので、親の意識を変えてもらい、子どもは地域でみるというような体制を整えるのが大切と思う。</p>
事務局	<p>子ども会の会員数の減少を止められないのが現状である。プライバシーなどで情報を把握することが難しい状況もあると思うが、災害時に地域の力を発揮していくことは大切であると考えている。どのように市が関わっていけばよいか今後検討していきたい。</p>
委員	<p>すぐには難しいと思うが、教育委員会などいくつかの課が連携して、地域の活動を前向きに考えていくようにしないと、なかなか難しいと思う。</p>
委員	<p>個人情報の壁が厚くてなかなか連携が取れない状況にある。学校にも協力してもらえると助かる。先生からも地域活動の重要性を生徒に伝えてもらうことが大事。子育て支援課だけでなく他の課も交えて子どもたちのためにどうしたらよいかを考えてほしい。</p>
委員	<p>転入したときに子ども会のことをPRするのもよいのではないかな。</p>
事務局	<p>子育てガイドブックを渡したり、子育てアプリを紹介したりしているが、より伝わるように今後検討していきたい。</p>
会長	<p>ほかに意見は。</p>
事務局	<p>(挙手する者なし)</p>
会長	<p>ないようでしたら次の議題の3.その他に移ろうと思いますが、その他、何かありますか。</p>
事務局	<p>資料3 保育園等の状況についてに基づき説明</p>

会長	その他はないか。
事務局	次回会議は来年度になってからの開催でよろしいか。
委員	(異議なし)
会長	それでは、本日の予定していました議題についてはこれで終了となります。これをもちまして第3回愛西市子ども子育て会議を終了します。